

○令和元年度教育事業

「たびうさぎファミリー」

- ① 2019年6月1日(土)～2日(日)
- ② 2019年7月13日(土)～14日(日)
- ③ 2019年9月28日(土)～29日(日)
- ④ 2020年2月8日(土)～9日(日)



◆目的

運動・調理等の活動に親子で協力して取り組むことを通して、子供のがんばる気持ちを育み、親子の絆を深める機会とする。

◆参加実績

登録 184 家族

参加

- 春編…13 家族 37 人
- 夏編…14 家族 47 人
- 秋編…17 家族 56 人
- 冬編…17 家族 57 人



◆プログラム

	実施日	運動に関する活動	食育に関する活動(たびうさキッチン)
春	令和元年(2019年)6月1日～2日	「からだづくり運動！」 フリースポーツインストラクターを講師に招き、親子で楽しく体を動かし、日々のからだづくりの工夫を発見した。	「サンドイッチ」 離乳食・幼児食アドバイザーを講師に招き、旬の野菜を使用したサンドイッチを作り、ピクニックを行った。
夏	令和元年(2019年)7月13日～14日	「たびうさ探検隊！」 施設周辺の森の中でウォークラリーを行い、親子で各ポイントを回り、様々な課題にチャレンジした。	「キーマカレーとナン」 大人はキーマカレー担当、子供はナン担当となり、調理を行った。
秋	令和元年(2019年)9月28日～29日	「ハイキング」 往復約3kmの交流の家から白髭の滝までのコース(白金神社経由)を歩き、「紅葉ハイキング」を行った。	「石焼き芋&お野菜蒸しパン」 ダッジオープンでの石焼き芋と、秋の野菜を使用したお野菜蒸しパンづくりを行った。
冬	令和2年(2020年)2月8日～9日	「うきうきゆきあそび」 大雪の森でそり滑りや色水遊びなど、雪を使った様々な遊びを行った。	「いろいろおかき」 様々な味の手作りオリジナルおかきを作り、商品名を考え、紹介し合った。

◆成果

○参加者から、「家に帰ってもやってみたい」、「普段できない体験ができ、親も子どもそれぞれ成長することができたので、また参加したい」等の声が多く、リピーター率が高い。本事業で体験したことを家庭で取り組みやすくするための仕掛けとして、家庭での実践例を提案したり、レシピカードを渡したりしている。今後も継続したい。

○現在、登録家庭は約 200 世帯となり、各回の事業において参加者から好評を得ている。また、本事業の参加をきっかけに、施設を利用する家族が増えている。家族での宿泊プランの充実を図り、家庭教育を支援する機能を充実させることで、施設の存在意義を高めていきたい。



◆参加者の声

○幼児向けのプログラムキャンプはなかなかないので、幼児のうちから様々な体験活動をさせていただける企画は大変ありがたいと思います。もっと早くからこの「たびうさぎ」を知っていたかったです。スマホやTV、PCをまったく使わない、五感で感じたり、異年齢との交流の場は人間（人格）を形成する上で大切な経験だと思いますので、次年度以降も続けてほしいと願っています。

○子供達がいっぱい遊べて良かったです。なかなか親子で長く遊ぶ時間がないので、2日間でゆっくり遊べました。

○スタッフの方やボランティアの方の対応が素晴らしく、家族皆楽しんで家へ帰ってきます。「また来たいね～」と家族が話し合えるたびうさぎファミリーは、私たちにとって大切な思い出になっています。



◆事業運営のツボ・工夫・反省

- 「家に帰ってからもやってみたい」と思えるような活動と仕掛け。
- 子供たちが様々な遊びを複数展開できるような場の設定。
- 大人も子供も本気で取り組むことができる活動の提供。

◆事業運営費

講師謝金・旅費	30,000 円
消耗品費	16,372 円
通信運搬費	42,024 円
印刷費	71,604 円
合計	160,000 円